

# 野村世界REITインデックス Aコース (野村投資一任口座向け)

追加型投信／内外／不動産投信／インデックス型

## 交付運用報告書

第86期(決算日2025年2月17日)

第89期(決算日2025年5月19日)

第87期(決算日2025年3月17日)

第90期(決算日2025年6月17日)

第88期(決算日2025年4月17日)

第91期(決算日2025年7月17日)

作成対象期間(2025年1月18日～2025年7月17日)

第91期末(2025年7月17日)

基 準 価 額	9,421円
純 資 産 総 額	3,474百万円
第86期～第91期	
騰 落 率	0.4%
分配金(税込み)合計	0円

(注) 謄落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供することができる旨を定めております。運用報告書(全体版)は、野村アセットマネジメントのホームページで閲覧・ダウンロードしていただけます。
- 運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>

右記ホームページを開く

⇒「ファンド検索」にファンド名を入力しファンドを選択

⇒ファンド詳細ページから「運用報告書(全体版)」を選択

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、海外REITインデックス為替ヘッジ型マザーファンドおよびJ-REITインデックス マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、S&P先進国REIT指数(除く日本、配当込み、円ヘッジ)と東証REIT指数(配当込み)の月次リターンを、S&P先進国REIT指数(除く日本)と東証REIT指数の時価総額加重で合成して算出した指数を対象指数とし、対象指数の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行ないます。

ここに、当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

**野村アセットマネジメント株式会社**

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

**0120-753104** (受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

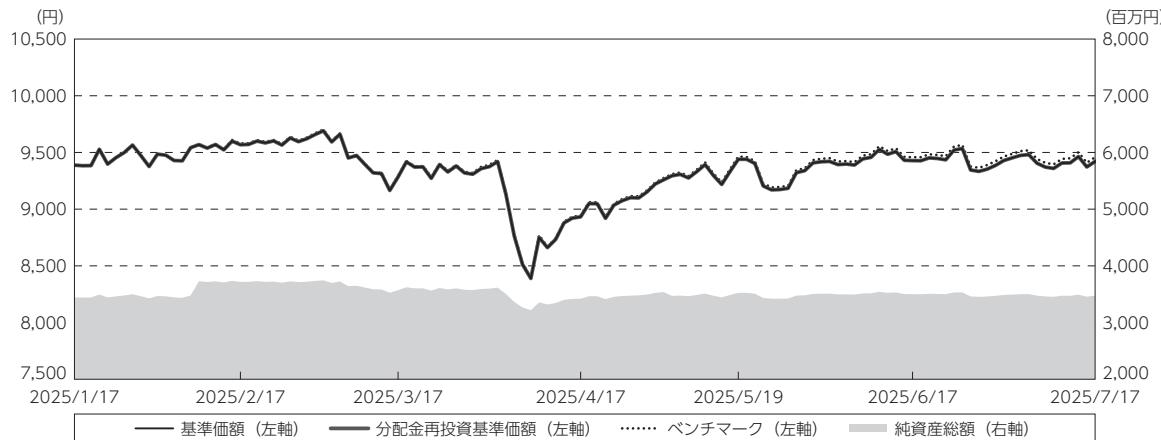
●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

## 運用経過

## 作成期間中の基準価額等の推移

(2025年1月18日～2025年7月17日)



第86期首：9,388円

第91期末：9,421円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：0.4% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2025年1月17日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) ベンチマークは、S&P先進国REIT指数(除く日本、配当込み、円ヘッジ)と東証REIT指数(配当込み)の月次リターンを、S&P先進国REIT指数(除く日本)と東証REIT指数の時価総額加重で合成して算出した指数です。詳細は4ページをご参照ください。ベンチマークは、作成期首(2025年1月17日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

世界各国のREITの価格の変動

## 1万口当たりの費用明細

(2025年1月18日～2025年7月17日)

項目	第86期～第91期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 19	% 0.207	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	(15)	(0.164)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販売会社)	( 3)	(0.027)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内のファンドの管理および事務手続き等
(受託会社)	( 2)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売買委託手数料	1	0.009	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	( 0)	(0.004)	
(先物・オプション)	( 1)	(0.006)	
(c) 有価証券取引税	0	0.004	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託証券)	( 0)	(0.004)	
(d) その他費用	3	0.028	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保管費用)	( 2)	(0.024)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	( 0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	( 0)	(0.003)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合計	23	0.248	
作成期間の平均基準価額は、9,387円です。			

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

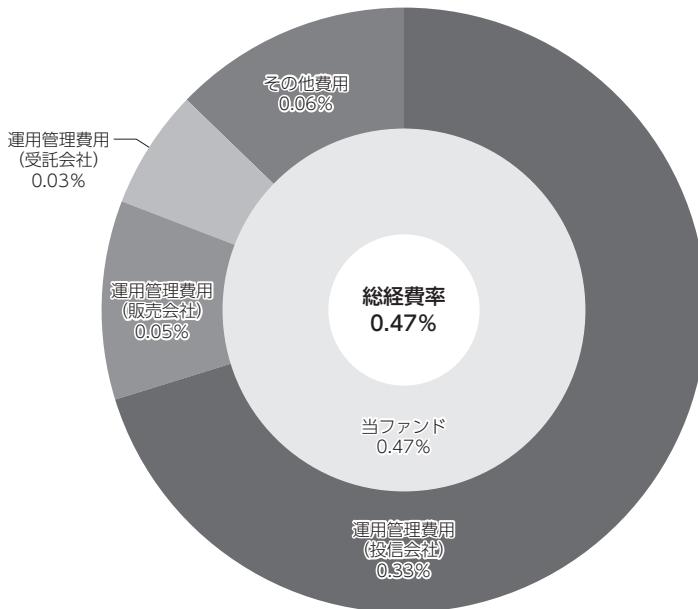
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

## (参考情報)

## ○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.47%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 最近5年間の基準価額等の推移

(2020年7月17日～2025年7月17日)



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。2020年7月17日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) ベンチマークは、S&P先進国REIT指数（除く日本、配当込み、円ヘッジ）と東証REIT指数（配当込み）の月次リターンを、S&P先進国REIT指数（除く日本）と東証REIT指数の時価総額加重で合成して算出した指数です。詳細は以下をご参照ください。ベンチマークは、2020年7月17日の値が分配金再投資基準価額と同一となるように計算しております。

	2020年7月17日 決算日	2021年7月19日 決算日	2022年7月19日 決算日	2023年7月18日 決算日	2024年7月17日 決算日	2025年7月17日 決算日
基準価額 (円)	8,552	11,550	9,991	9,413	9,613	9,421
期間分配金合計（税込み） (円)	—	280	395	76	40	4
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	38.8	△ 10.5	△ 5.0	2.6	△ 2.0
ベンチマーク騰落率 (%)	—	40.2	△ 9.9	△ 4.2	3.4	△ 1.2
純資産総額 (百万円)	2,109	3,001	3,068	3,848	4,008	3,474

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

(注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。

\*ベンチマークは、S&P先進国REIT指数（除く日本、配当込み、円ヘッジ）と東証REIT指数（配当込み）の月次リターンを、S&P先進国REIT指数（除く日本）と東証REIT指数の時価総額加重で合成して算出した指数です。

指数の合成にあたっては、基準価額への反映を考慮して、S&P先進国REIT指数（除く日本、配当込み、円ヘッジ）については営業日前日の指数値をもとにしています。

(出所) スタンダード・アンド・プアーズ他

**投資環境**

(2025年1月18日～2025年7月17日)

主要投資国のREIT市場は、当作成期首から米経済指標が市場予想を下回り、米景気の減速及び米個人消費に対する先行き不透明感が高まり、米国債利回りが低下（価格は上昇）したことなどから上昇しました。2025年3月以降は、FRB（米連邦準備制度理事会）が追加利下げを急がないとの見方が広がったことや、米国の関税政策の行方を巡り主要投資国の株式市場が下落したことなどを背景に下落しました。4月中旬以降は、相互関税を巡る米中間の緊張緩和に対して楽観的な見方が広がったことなどから主要投資国の株式市場が上昇したことなどを背景に上昇しました。

**当ファンドのポートフォリオ**

(2025年1月18日～2025年7月17日)

**[野村世界REITインデックスAコース（野村投資一任口座向け）]**

S&P先進国REIT指数（除く日本、配当込み、円ヘッジ）と東証REIT指数（配当込み）の月次リターンを、S&P先進国REIT指数（除く日本）と東証REIT指数の時価総額加重で合成して算出した指数（対象指数）における海外および国内の割合に基づいて【海外REITインデックス為替ヘッジ型マザーファンド】受益証券および【J-REITインデックスマザーファンド】受益証券を組み入れ、対象指数の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行ないました。当作成期を通じて各マザーファンドの組入比率の合計は高位に維持しました。

**[海外REITインデックス為替ヘッジ型マザーファンド]****・REIT組入比率**

REITの実質組入比率（先物を含む）は、当作成期を通じて概ねベンチマーク（S&P先進国REIT指数（除く日本、配当込み、円ヘッジ））のREIT比率と同等に維持しました。

**・当作成期中の主な動き**

ベンチマークの動きに連動する投資成果を目指すため、現物REITへの投資にあたっては、各銘柄への投資比率を各銘柄がベンチマークの中で占める比率にほぼ一致させ、資金流出入やベンチマークの変更（銘柄入れ替え、比率変更など）に対応して適宜ポートフォリオの見直しおよび修正を行ないました。なお、外貨建資産については概ねベンチマークと同様に為替ヘッジ（為替の売り予約）を行ないました。

**[J-REITインデックスマザーファンド]****・REIT組入比率**

REITの実質組入比率（先物を含む）は、当作成期を通じ高位に維持しました。

**・当作成期中の主な動き**

東証REIT指数（配当込み）の動きに連動した投資成果を目指すため、個別銘柄の時価構成比がポートフォリオと東証REIT指数（配当込み）でほぼ同水準になるよう銘柄間の投資比率調整を行なってまいりました。なお、組入比率を高位に維持する為、東証REIT指数先物を利用しました。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

(2025年1月18日～2025年7月17日)

当作成期の基準価額の騰落率<sup>※</sup>は+0.4%となり、ベンチマークである対象指数の+0.7%を0.3ポイント下回りました。

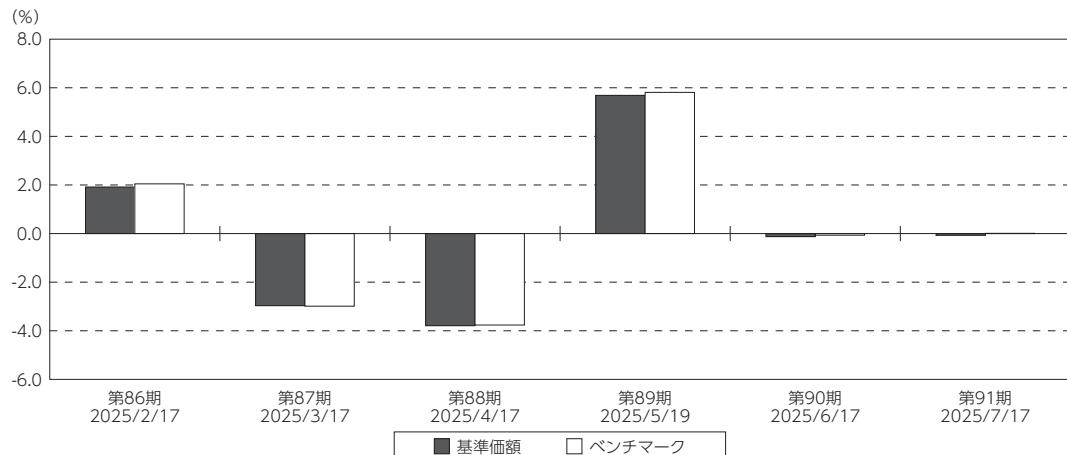
※基準価額の騰落率は、分配金（税込み）を再投資して算出しております。

## 【主な差異要因】

## (マイナス要因)

- ①コスト負担（当ファンドにかかる信託報酬や、マザーファンドでかかる売買コストや保管費用など）
- ②配当金に対する課税（[海外REITインデックス為替ヘッジ型マザーファンド]において、ファンドでは税引き後の配当金が計上される一方、ベンチマークは税引き前で計算されるため）

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、S&P先進国REIT指数（除く日本、配当込み、円ヘッジ）と東証REIT指数（配当込み）の月次リターンを、S&P先進国REIT指数（除く日本）と東証REIT指数の時価総額加重で合成して算出した指数です。

## 分配金

(2025年1月18日～2025年7月17日)

収益分配金は、配当等収益等および基準価額水準等を勘案して決定させていただきました。  
留保益の運用については、特に制限を設げず、元本部分と同一の運用を行ないます。

## ○分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税込み)

項目	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期	第91期
	2025年1月18日～ 2025年2月17日	2025年2月18日～ 2025年3月17日	2025年3月18日～ 2025年4月17日	2025年4月18日～ 2025年5月19日	2025年5月20日～ 2025年6月17日	2025年6月18日～ 2025年7月17日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%	— —%	— —%	— —%	— —%	— —%
当期の収益	—	—	—	—	—	—
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	4,800	4,820	4,860	4,892	4,912	4,954

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

## [野村世界REITインデックスAコース（野村投資一任口座向け）]

対象指数における海外および国内の割合に基づいて「海外REITインデックス為替ヘッジ型マザーファンド」受益証券および「J-REITインデックスマザーファンド」受益証券を組み入れ、対象指数の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行ないます。

## [海外REITインデックス為替ヘッジ型マザーファンド]

引き続き、S&P先進国REIT指数（除く日本、配当込み、円ヘッジ）の動きに連動する投資成果を目指して運用してまいります。

## [J-REITインデックスマザーファンド]

引き続き、REITの組入比率をできるだけ高位に維持し、東証REIT指数（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用してまいります。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

「S&P先進国REIT指数」はスタンダード&プアーズ ファイナンシャル サービシーズ エル エル シーの所有する登録商標であり、野村アセットマネジメントに対して利用許諾が与えられています。スタンダード&プアーズは本商品を推薦・支持・販売・促進等するものではなく、また本商品に対する投資適格性等に關しかなる意思表明等を行なうものではありません。

東証REIT指数（配当込み）の指値値及び東証REIT指数（配当込み）に係る標章又は商標は、株式会社J.P.X.総研又は株式会社J.P.X.総研の関連会社（以下「J.P.X.」といいます。）の知的財産であり、指値の算出、指値値の公表、利用など東証REIT指数（配当込み）に関するすべての権利・ノウハウ及び東証REIT指数（配当込み）に係る標章又は商標に関するすべての権利はJ.P.X.が有します。J.P.X.は、東証REIT指数（配当込み）の指値値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、J.P.X.により提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対しててもJ.P.X.は責任を負いません。

## お知らせ

「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する条文を変更する所要の約款変更を行ないました。

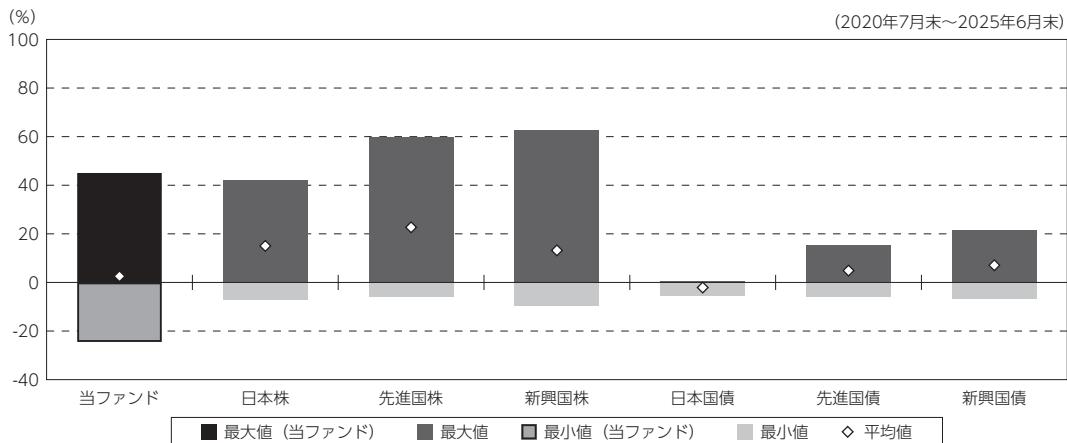
＜変更適用日：2025年4月1日＞

## 当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／内外／不動産投信／インデックス型	
信 託 期 間	2017年12月15日以降、無期限とします。	
運 用 方 針	海外REITインデックス為替ヘッジ型マザーファンドおよびJ-REITインデックス マザーファンド（以下「各マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、主として世界各国の不動産投資信託証券（以下「REIT」といいます。）に実質的に投資し、S&P先進国REIT指数（除く日本、配当込み、円ヘッジ）と東証REIT指数（配当込み）の月次リターンを、S&P先進国REIT指数（除く日本）と東証REIT指数の時価総額加重で合成して算出した指数を対象指数とし、対象指数の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行ないます。為替ヘッジはマザーファンドにおいて行なうため、当ファンドにおいては原則として行ないません。	
主要投資対象	野村世界REITインデックスAコース（野村投資一任口座向け）	各マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、世界各国のREIT等に直接投資する場合があります。また、各マザーファンド受益証券に代えて、各マザーファンドの対象指数に連動する投資成果を目指して運用を行なう上場投資信託証券に投資する場合があります。
	海外REITインデックス為替ヘッジ型マザーファンド	日本を除く世界各国のREITを主要投資対象とします。
	J-REITインデックスマザーファンド	わが国のREITを主要投資対象とします。
運 用 方 法	各マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、S&P先進国REIT指数（除く日本、配当込み、円ヘッジ）と東証REIT指数（配当込み）の月次リターンを、S&P先進国REIT指数（除く日本）と東証REIT指数の時価総額加重で合成して算出した指数を対象指数とし、対象指数の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行ないます。	
分 配 方 針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等から、配当等収益等および基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。	

## (参考情報)

## ○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	45.0	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値	△ 24.5	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 7.0
平均値	2.5	15.0	22.7	13.2	△ 2.1	4.9	7.1

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2020年7月から2025年6月の5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

## 《代表的な資産クラスの指標》

日本株：東証株価指数(TOPIX)(配当込み)

先進国株：MSCI-KOKUSAI指数(配当込み、円ベース)

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI国債

先進国債：FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド(円ベース)

※各指標についての説明は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指標について」をご参考ください。

(注) 海外の指標は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

## 当ファンドのデータ

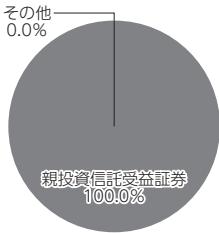
## 組入資産の内容

(2025年7月17日現在)

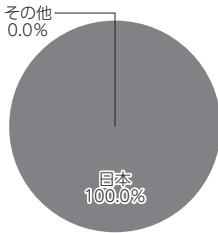
## ○組入上位ファンド

銘柄名	第91期末
海外REITインデックス為替ヘッジ型マザーファンド	93.6%
J-REITインデックスマザーファンド	6.4%
組入銘柄数	2銘柄

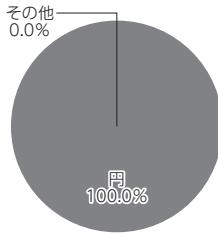
## ○資産別配分



## ○国別配分



## ○通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

(注) 国別配分は、原則として発行国(地域)もしくは投資国(地域)を表示しております。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等は、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

## 純資産等

項目	第86期末	第87期末	第88期末	第89期末	第90期末	第91期末
	2025年2月17日	2025年3月17日	2025年4月17日	2025年5月19日	2025年6月17日	2025年7月17日
純資産総額	3,716,933,397円	3,571,106,470円	3,419,636,051円	3,524,309,586円	3,500,645,014円	3,474,210,475円
受益権総口数	3,884,761,749口	3,846,372,321口	3,828,460,753口	3,733,200,557口	3,713,112,722口	3,687,551,271口
1万口当たり基準価額	9,568円	9,284円	8,932円	9,440円	9,428円	9,421円

(注) 当作成期間中(第86期～第91期)における追加設定元本額は307,468,979円、同解約元本額は288,206,841円です。

## 組入上位ファンドの概要

## 海外REITインデックス為替ヘッジ型マザーファンド

運用経過等に関する詳細な内容につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

## 【基準価額の推移】

(2023年9月7日～2024年9月6日)



## 【1万口当たりの費用明細】

(2023年9月7日～2024年9月6日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (投資信託証券) (先物・オプション)	3 (2) (1)	0.023 (0.014) (0.009)
(b) 有価証券取引税 (投資信託証券)	1 (1)	0.007 (0.007)
(c) その他の費用用 (保管費用) (その他の)	10 (9) (2)	0.071 (0.059) (0.012)
合計	14	0.101

期中の平均基準価額は、14,465円です。

(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

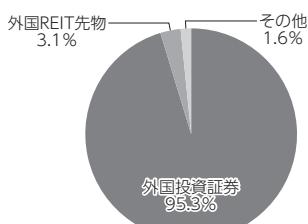
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

## 【組入上位10銘柄】

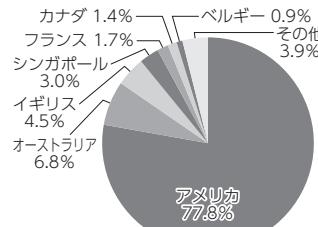
(2024年9月6日現在)

	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率%
1	PROLOGIS INC	投資証券	米ドル	アメリカ	7.4
2	EQUINIX INC	投資証券	米ドル	アメリカ	4.9
3	WELLTOWER INC	投資証券	米ドル	アメリカ	4.7
4	REALTY INCOME CORP	投資証券	米ドル	アメリカ	3.4
5	PUBLIC STORAGE	投資証券	米ドル	アメリカ	3.4
6	SIMON PROPERTY GROUP INC	投資証券	米ドル	アメリカ	3.4
7	DJREIA2409	REIT先物(賃建)	米ドル	アメリカ	3.1
8	DIGITAL REALTY TRUST INC	投資証券	米ドル	アメリカ	3.1
9	GOODMAN GROUP	投資証券	豪ドル	オーストラリア	2.4
10	EXTRA SPACE STORAGE INC	投資証券	米ドル	アメリカ	2.3
組入銘柄数			304銘柄		

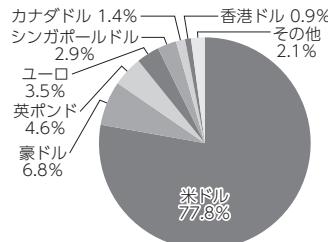
## 【資産別配分】



## 【国別配分】



## 【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

(注) 国(地域)および国別配分は、原則として発行国(地域)もしくは投資国(地域)を表示しております。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等は、運用報告書(全体版)に記載しております。

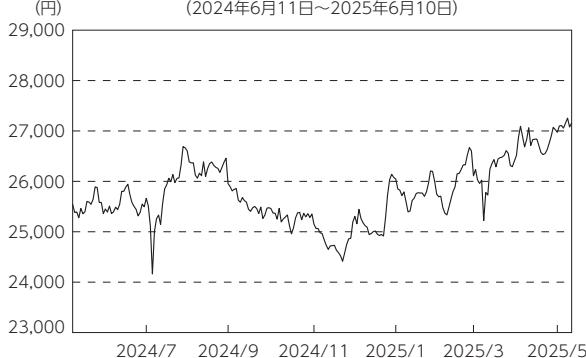
(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

## J-REITインデックスマザーファンド

運用経過等に関する詳細な内容につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

## 【基準価額の推移】

(2024年6月11日～2025年6月10日)



## 【1万口当たりの費用明細】

(2024年6月11日～2025年6月10日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (投資信託証券) (先物・オプション)	1 (0) (0)	0.003 (0.001) (0.002)
合計	1	0.003

期中の平均基準価額は、25,925円です。

(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

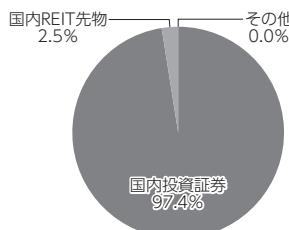
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

## 【組入上位10銘柄】

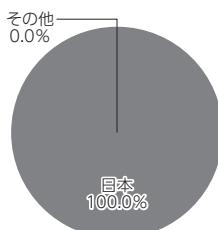
(2024年6月10日現在)

	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1	日本ビルファンド投資法人 投資証券	投資証券	円	日本	7.4%
2	ジャパンリアルエスティート投資法人 投資証券	投資証券	円	日本	5.9%
3	日本都市ファンド投資法人 投資証券	投資証券	円	日本	4.9%
4	野村不動産マスターファンド投資法人 投資証券	投資証券	円	日本	4.4%
5	KDX不動産投資法人 投資証券	投資証券	円	日本	4.1%
6	GLP投資法人 投資証券	投資証券	円	日本	4.0%
7	日本プロロジスリート投資法人 投資証券	投資証券	円	日本	3.9%
8	オリックス不動産投資法人 投資証券	投資証券	円	日本	3.5%
9	大和ハウスクリート投資法人 投資証券	投資証券	円	日本	3.4%
10	インヴィンシブル投資法人 投資証券	投資証券	円	日本	3.4%
組入銘柄数			58銘柄		

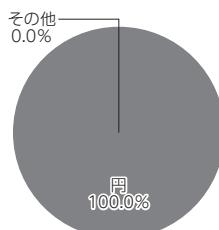
## 【資産別配分】



## 【国別配分】



## 【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

(注) 国(地域)および国別配分は、原則として発行国(地域)もしくは投資国(地域)を表示しております。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等は、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

## ＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指標について＞

### ○東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

配当込みTOPIX（「東証株価指数（TOPIX）（配当込み）」といいます。）の指標値及び東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」といいます。）の知的財産であり、指標の算出、指標値の公表、利用など東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、東証株価指数（TOPIX）（配当込み）の指標値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPXにより提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません。

### ○MSCI-KOKUSAI指数（配当込み、円ベース）

### ○MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI-KOKUSAI指数（配当込み、円ベース）、MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCIが開発した指標です。同指標に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指標の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

### ○NOMURA-BPI国債

NOMURA-BPI国債の知的財産権は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社は、NOMURA-BPI国債の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、NOMURA-BPI国債を用いて行なわれる野村アセットマネジメント株式会社の事業活動、サービスに関し一切責任を負いません。

### ○FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指標はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指標に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

### ○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）

「JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）」（ここでは「指標」とよびます）についてここに提供された情報は、指標のレベルも含め、但しそれに限定することなく、情報としてのみ使用されるものであり、金融商品の売買を勧誘、何らかの売買の公式なコンファーメーション、或いは指標に関する何らかの商品の価値や値段を決めるものではありません。また、投資戦略や税金における会計アドバイスを法的に推奨するものでもありません。ここに含まれる市場価格、データ、その他の情報は確かなものと考えられますが、JP Morgan Chase & Co. 及びその子会社（以下、JPM）がその完全性や正確性を保証するものではありません。含まれる情報は通知なしに変更されることがあります。過去のパフォーマンスは将来のリターンを示唆するものではありません。本資料に含まれる発行体の金融商品について、JPMやその従業員がロング・ショート両方を含めてポジションを持ったり、売買を行なったり、またはマーケットメークを行なったりすることがあり、また、発行体の引受け人、プレースメント・エージェンシー、アドバイザー、または貸主になっている可能性もあります。

米国のJ.P. Morgan Securities LLC（ここでは「JPMSSLC」と呼びます）（「指標スパンサー」）は、指標に関する証券、金融商品または取引（ここでは「プロダクト」と呼びます）についての援助、保障または販売促進を行いません。証券或いは金融商品全般、或いは特にプロダクトへの投資の推奨について、また金融市場における投資機会を指標に連動させる或いはそれを目的とする推奨の可否について、指標スパンサーは一切の表明または保証、或いは伝達または示唆を行なうものではありません。指標スパンサーはプロダクトについての管理、マーケティング、トレーディングに関する義務または法的責任を負いません。指標は信用できると考えられる情報によって算出されていますが、その完全性や正確性、また指標に付随する情報について保証するものではありません。指標は指標スパンサーが保有する財産であり、その財産権はすべて指標スパンサーに帰属します。

JPMSSLCはNASD、NYSE、SIPCの会員です。JP MorganはJP Morgan Chase Bank, NA, JPSI, J.P. Morgan Securities PLC.、またはその関係会社が投資銀行業務を行なう際に使用する名称です。

（出所：株式会社野村総合研究所、FTSE Fixed Income LLC 他）